

2022 年度 温室効果ガス等の排出の削減に配慮した 契約の締結実績の概要

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 理事長

「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」（平成 19 年法律第 56 号。以下「環境配慮契約法」という。）第 8 条第 1 項の規定に基づき、2022 年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表します。

1. 2022 年度の実績

「環境配慮契約法」及び「国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（令和 3 年 2 月閣議決定。以下「基本方針」という。）」に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めました。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給を受ける契約、②自動車の購入及び賃貸借に係る契約、③船舶の調達に係る契約、④省エネルギー改修事業に係る契約、⑤建築物の設計及び維持管理に係る契約並びに⑥産業廃棄物処理に係る契約のうち、①、②及び⑤、⑥について、環境配慮契約を行いました。

① 電気の供給を受ける契約

- ・総数（入札(裾切り方式)によらない場合を含む)：19 件

【内訳】

- ・環境配慮契約を締結した件数：3 件（契約の概要は表 1 のとおり）
- ・随意契約：16 件（裾切り方式を実施した結果不調・不落により：6 件、供給会社 3 社未滿：4 件、少額：6 件）

② 自動車の購入及び賃貸借に係る契約

- ・総数（総合評価落札方式によらない場合を含む）：5 台

【内訳】

- ・総合評価落札方式による購入台数：1 台
- ・総合評価落札方式によらない購入台数：3 台（市場に流通するカタログ品の購入のため）
- ・総合評価落札方式によらない賃貸借台数：1 台（車種間の燃費の差が小さく、評価にあたって環境性能がほとんど寄与しないため）

③ 船舶の調達に係る契約

- ・船舶の設計及び小型船舶の調達にあたる契約実績はありませんでした。

④ 省エネルギー改修事業に係る契約

- ・フィージビリティ・スタディ及び設備の導入にあたる契約実績はありませんでした。

- ② 建築物の設計及び維持管理に係る契約
 ・ 総合評価落札方式を実施した件数：1 件

- ③ 産業廃棄物処理に係る契約
 ・ 総数（入札(裾切り方式)によらない場合を含む）：8 件

【内訳】

- ・ 入札(裾切り方式)を実施した件数：8 件

以上

表 1：入札(裾切り方式)を実施した契約の概要

	場所	契約期間	予定使用電力 kwh	入札 申込者	落札者
1	筑波宇宙センター 地球観測センター 勝浦宇宙通信所 調布航空宇宙センター 飛行場分室 相模原キャンパス	R4. 4～R5. 3	88, 358, 400	1	東京電力エナジー パートナー株式会 社
2	角田宇宙センター (西・東) 能代ロケット実験場	R4. 4～R5. 3	4, 297, 100	1	東北電力株式会社
3	大樹航空宇宙実験場	R4. 4～R5. 3	316, 975	1	ゼロワットパワー 株式会社